

伊豆市 洪水ハザードマップ

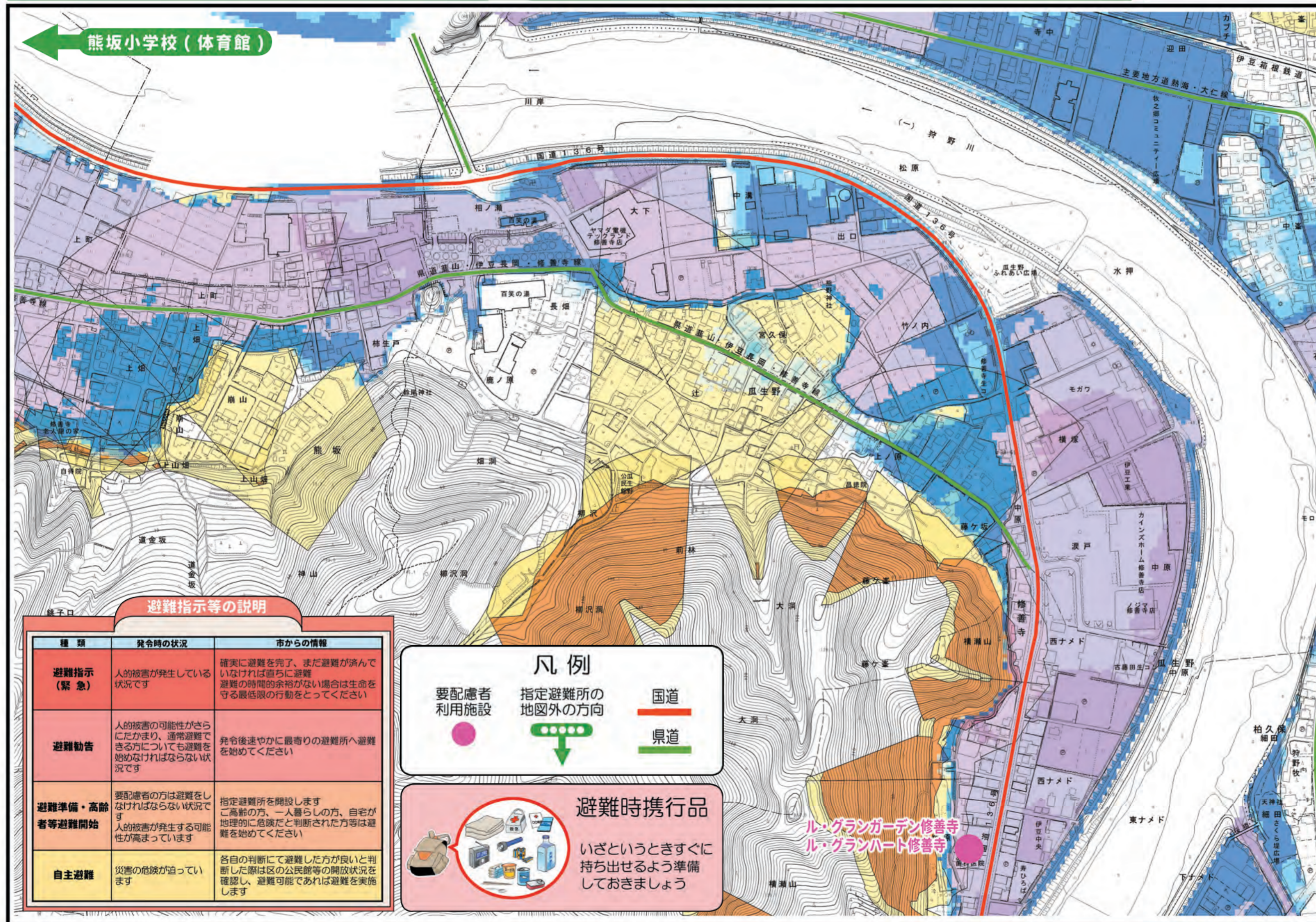
想定最大規模

狩野川大仁観測点より上流の
48時間総雨量 828mmの降雨

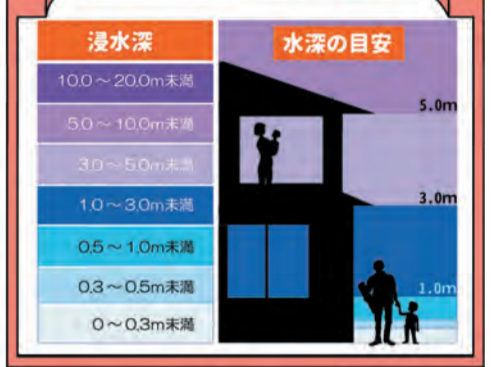
計画規模は反対面

瓜生野地区

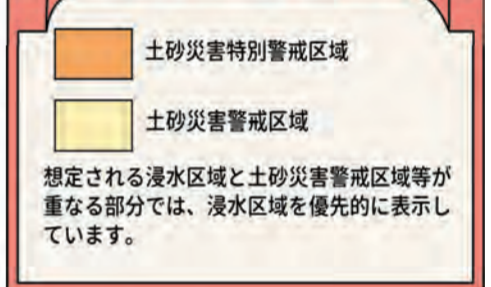
指定避難所：熊坂小学校（体育館）
伊豆市熊坂 708-3



狩野川洪水想定区域図による浸水深



土砂災害警戒区域による色分け



水害発生時における避難の心得

- テレビ、ラジオなどから正確な情報を得て早めの避難を心がけましょう。
- 動きやすい服装と集団での避難を心がけましょう。
- 安全な避難経路をあらかじめ自分たちで決めておき、実際に通行できるか確認しておきましょう。
- 洪水による氾濫は水圧が強いため、高い堅牢な建物に留まることも選択肢の一つです。
- 氾濫水は茶色く濁っており、水中の穴等に足を取られないように棒や杖で足元を確認しながら移動する必要があります。
- 浸水が生じている場合や避難が遅れた場合の緊急措置として、自宅の二階への退避や近隣の安全な建物への移動などが場合により必要です。
- 車での避難は洗滞や水没による走行不能などで避難不可能な状態に陥ってしまう場合があり、大変危険です。

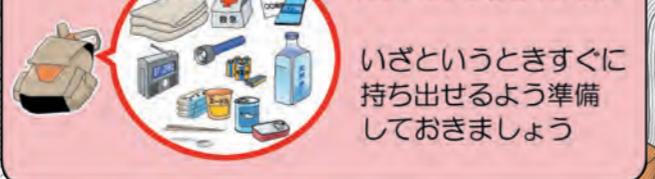
避難指示等の説明

種類	発令時の状況	市からの情報
避難指示 (緊急)	人的被害が発生している状況です	確実に避難を完了、また避難が済んでいなければ直ちに避難避難の時間的余裕がない場合は生命を守る最低限の行動をとってください
避難勧告	人的被害の可能性がさらにたかまり、通常避難できる方についても避難を始めるべきではない状況です	発令後速やかに最寄りの避難所へ避難を始めてください
避難準備・高齢者等避難開始	要配慮者の方は避難をしなければならぬ状況です 人的被害が発生する可能性が高まっています	指定避難所を開設します ご高齢の方、一人暮らしの方、自宅が地理的に危険だと判断された方等は避難を始めてください
自主避難	災害の危険が迫っています	各自の判断にて避難した方が良いと判断した際は区の公民館等の開放状況を確認し、避難可能であれば避難を実施します

凡例



避難時携行品



ル・グランガーデン修善寺
ル・グランハート修善寺